

ブルートフォースアタック

ブルートフォースアタック

総当たり攻撃

ログイン出来る組み合わせを見つけるまでユーザー名とパスワードの入力を繰り返す

ユーザーが最も使っているであろうワードをユーザー名に決め打ち

admin

administrator

サイト名

ドメイン名

ログインされWordpressサイトを乗っ取られるとサイトの改ざんや管理者に気が付かないよう悪意あるプログラムを埋め込まれる

Limit Login Attempt

Limit Login Attempt

ログインを監視

同じIPから指定した回数ログインが失敗するとそのIPからのアクセスを指定した時間拒否

拒否したIPアドレスと入力されたユーザー名を管理画面に表示

さらに指定した回数拒否すると、さらに長時間アクセスを拒否しメールにて報告



The screenshot shows the WordPress login interface. At the top is the WordPress logo and the text "WORDPRESS". Below this is a red-bordered error message box containing the text: "エラー: ユーザー名またはパスワードが正しくありません。残り 2 回まで間違えることができます。". Underneath the error message is a login form with two input fields: "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). Below the password field is a checkbox labeled "ログイン状態を保存する" (Remember me) and a blue "ログイン" (Login) button. At the bottom of the form area is a link that says "パスワードをお忘れですか?" (Forgot your password?).

Limit Login Attempts 設定画面

Limit Login Attempts 設定

統計

総ロック数

[カウントをリセットする](#) 最後のリセットから 55回ロック

オプション

ロック

回までリトライを許可する

分間ロックする

回ロックされると 時間ロックする

時間でリトライ数をリセットする

サイト接続

直接サイトに到達したようです

ダイレクト接続 リバースプロキシで接続

ログインをクッキーで処理

Yes No

ロック通知

IPログに書き込み

管理者のメールに通知 (回のロックで)

[設定を変更](#)

ロックのログ

Limit Login Attempts ログ

ログを削除

IP	使用されたユーザ名
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (3回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (2回ロック)
	admin (4回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (4回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (4回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (2回ロック), ドメイン名 (1回ロック)
	admin (4回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (2回ロック)
	admin (1回ロック)
	admin (4回ロック), administrator (4回ロック)

WP-Ban

WP-Ban

不正アクセスやハッキングなどを
目的としてアクセスしてくる訪問
者のIPを入力するだけでブロック

設定はアクセス禁止したいIPアド
レスを入力するだけ

範囲を設定してまとめてブロック
ホストネームを設定してブロック
リファラーを指定してブロック
特定のIPだけは許可など可能

アクセスすると表示させない、
または作成したページを表示

禁止するIP:

• (アスタリスク) をワイルドカードとして使えます。
一行ごとにエントリを区切ってください

例:

- 192.168.1.100
- 192.168.1.*
- 192.168.*.*

禁止するIP範囲:

一行ごとにエントリを区切ってください

例:

- 192.168.1.1-192.168.1.255

注意:

- ワイルドカードは使用できません

禁止するホスト名:

• (アスタリスク) をワイルドカードとして使えます。
一行ごとにエントリを区切ってください

例:

- *.sg
- *.cn
- *.th

除外するIPアドレス:

一行ごとにエントリを区切ってください

例:

- 192.168.1.100

注意:

- ワイルドカードは使用できません
- これらのユーザーは禁止されません。

Edit Author Slug

Edit Author Slug

サイトURL の後に

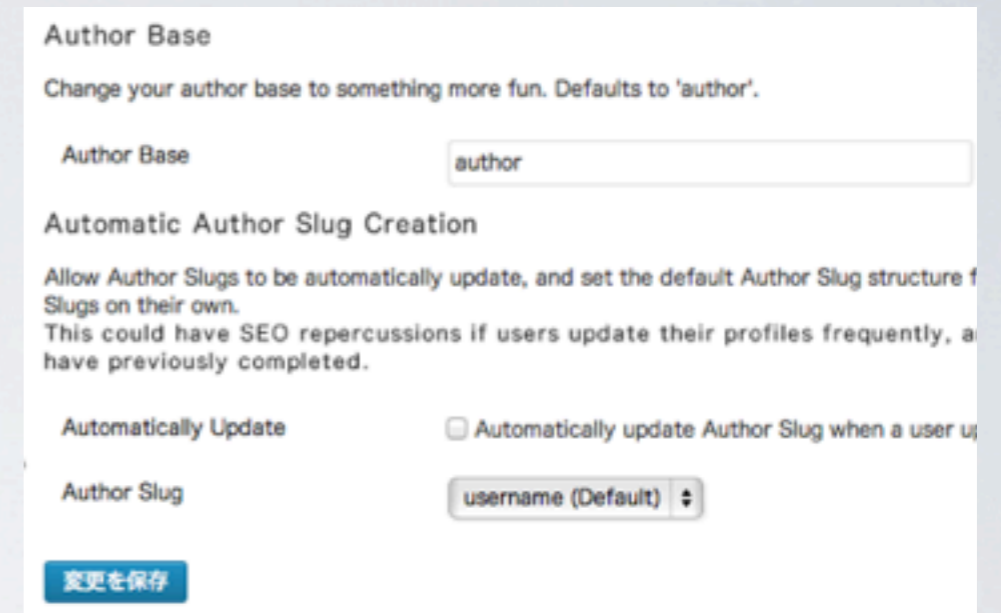
`/?author=`

と入れるとユーザー名がでる

非表示またはユーザー名とは別の文字を表示

プラグインでなくてもfunction.phpに以下を追加することでユーザー名が表示されなくなる

```
function remove_authorid() {  
    $_GET['author'] = '';  
}  
add_action('init','remove_authorid');
```



The screenshot shows the 'Author Base' settings in WordPress. It includes a text input field for 'Author Base' containing the value 'author'. Below it is the 'Automatic Author Slug Creation' section, which has a checkbox for 'Automatically Update' that is currently unchecked. At the bottom, there is a dropdown menu for 'Author Slug' set to 'username (Default)' and a blue '変更を保存' (Save Changes) button.

まとめ

ユーザー名とパスワードの管理

ユーザー名にadmin、administrator、サイト名、ドメイン名は使わない

これでも完璧とはいえないかもしれないけど

万一攻撃され、改ざんや悪意あるプログラムを埋め込まれたのち、原因や復旧にかける労力・時間を考えれば導入したほうがいい

不正にアクセスしようとしているものがあるかどうか、その状況がわかるというのは安心